

# 中村小図書館だより

令和7年10月号  
多古町学校司書



10月に入り、さわやかな風が吹くようになりました。落ち着いて何かに取り組むのにぴったりの季節です。「読書の秋」・・・虫の音を聞きながらお気に入りの本を探してみませんか？

どくしょ あき  
読書の秋です!!

としょかん ぶたい ほん  
図書館が舞台の本  
としょかん はじ ものがたり  
図書館から始まる物語



『ビバリーとしょかんへいく』 アレクサンダー・スタッドラー(作) まえざわあきえ(訳) 文化出版局

図書館で借りてきた本の面白さに返却日を忘れてしまったビバリー。返却日を過ぎてしまったらどうなるのでしょうか。友達が言うように、まさか牢屋に入れられちゃうの??ドキドキしながら読める絵本です。

『としょかんライオン』 ミシェル・ヌードセン(さく) ケビン・ホークス(え) 福本友美子(やく) 岩崎書店  
いつも静かな図書館に突然ライオンが現れ、みんなは大あわて。でも、お行儀のいいライオンは、すぐにみんなと仲良しに。そして人気者になります。ところがある日、ライオンがある事件を起こしてしまっ...

『あずきの絆 ぼくが図書室で出会った妖怪』 高森美由紀(作) 岩崎書店

転校先の小学校でクラスになじめない蓮が、図書委員の野田くん、そして妖怪小豆洗いと出会います。そんなある日、妖怪たちのお祭りにクラスのいじめっ子2人が...。はたして蓮はどうするでしょう。

※今月の「新聞を読んでクイズに答えよう!」はお休みします。



10月27日から11月9日は読書週間です。

〈読書週間の始まりは?〉

終戦2年後の1947年に「読書の力によって平和な文化国家をつくろう」という決意のもとに、たくさんのひととちからで第1回読書週間が開催されました。

今年の標語は

こころとあたまの、深呼吸



としょしつ あき どくしょしゅうかん  
図書室の「秋の読書週間」への取り組み

今年度も「図書室ビンゴ」に挑戦します。

ビンゴカードが完成したお友達には、素敵なしおりをプレゼントします! たくさん本を読みましょう。



## ◆ 本でコミュニケーション ◆

☆おすすめの本☆ (図書委員会書記 内藤陽葵さんのおすすめ)

『5万年後に意外な結末 プロメテウスの紅蓮の炎』 桃戸ハル (著) usi (絵) Gakken

たくさんの物語が一冊にまとまっていて、すべての話がありえない方向に進んでいくので、どのような形で完結するかが楽しみになります。始めと終わりに漫画で描かれた部分があり、特に最後にプロメテウスが見てきた事実を聞くゼウスの姿が...図書室にありますので、ぜひ読んでみてください。

